



### 里づくりへの熱い思い 冬部で知事との懇談会

県の元気なコミュニティー100選に選ばれた冬部地域振興協議会と達増拓也知事を交えての県政懇談会が7月24日、冬部サロン（旧冬部小学校）で開催されました。

懇談会は、県民に開かれた分かりやすい県政を進めるため、達増知事が県民から意見や提言を聴くもの。同協議会は、岩手大学と共同で平成14年から「冬部の里づくり」に取り組んでいて、この日は6人の代表者が参加。里づくりのこれまでの取り組みやこれからの課題など熱い思いを伝えました。

達増知事は、「地域の連携、やる気が実感できました。これからも地域の顔が見え、温かさが伝わる活動に取り組んでほしい」と冬部の里づくりを評価。また、お茶うけのもちや団子に「今日のへっちょこ団子は最高においしかった」と知事のお墨付きをいただきました。

冬部の里づくりにかける思いを、達増知事に熱く訴える冬部地域振興協議会の皆さん



### 元木・岩瀬張老人クラブ 奉仕活動を交流の場に

元木老人クラブ（土谷育造会長、会員28人）と岩手町岩瀬張地区の岩瀬張老人クラブ（山中千太郎会長、会員27人）は7月1日、両地区に隣接するプラトーのラベンダー園で、草取りなどの奉仕活動を共同で行うなど交流を深めました。

当日は、両クラブから25人が参加。両地区は、地理的に近く古くからの人的・物的交流が盛んなことから旧知の仲間も多く、会員たちは、久しぶりの再会とラベンダーの香りに心を躍らせながら楽しく作業を行い、いつもと一味違った心地よい汗を流しました。作業後は、同施設の厚意で昼食を兼ねた交流会を開催。土谷会長は「奉仕活動を交流の場にと今回始めて企画した交流会でしたが、とても楽しい会になりうれしいです。これからもこれまでのつながりを大切に、広く力と心を合わせ、互いに元気に頑張っていけたらと思います」と笑顔ほころばせました。（取材協力：岩手町広報係）

咲き始めたラベンダー園で、笑顔満開の元木老人クラブと岩手町の岩瀬張老人クラブの皆さん

### 有休農地に元気な歓声 孫の手借りてソバまき

葛巻町農業委員会（鈴木努会長）は7月17日、町中心部の遊休農地に葛巻幼稚園（植山節子園長）の園児13人の手を借りてソバの種まきをしました。

「孫の手も借り隊事業」と銘打ったこの種まきは昨年引き続き2回目。農業委員から手ほどきを受け、園児一人一人の小さな手でたくさんのソバの種がまかれました。黄川田真広くん（5歳）は「種まきは簡単だけど、歩くのが難しい」と慣れない畑に悪戦苦闘。終了後は、「おいしいソバがたくさん取れますように」と青空の下、牛乳で乾杯しました。

鈴木会長は、「遊休農地の解消にと始めたソバまきも2回目。子どもたちの食育にもつながってほしい」と期待を込めました。



農業委員のおじいちゃんたちに教えてもらい、思い思いにソバの種をまく孫たち

### 酒とそばがつないだ縁 江刈川で海山の交流会

地域の特産品で地域おこしに取り組んでいる、釜石の酒蔵・浜千鳥と葛巻の森のそば屋が7月18日、「第1回岩手、海と山の交流会」を森のそば屋（江刈川）で開催しました。

これは、地域の気候風土に根ざして作り上げられた酒とそばを通じ、釜石と葛巻の地域間交流や県北・沿岸の振興への期待を込め開催したもの。

交流会では、生ウニ、イカ、マンボウなどの釜石直送の旬の海の幸と葛巻産の山菜料理やそばを肴に、浜千鳥の5種類の酒に舌鼓を打ちました。

参加した25人は、地域活動に取り組む熱い思いを語り合い「ぜひ、第2回も開催しよう」と、次回は釜石での再会を約束しました。



おいしいお酒と海の幸、山の幸と地域おこしの話。和やかなひとときを過ごす参加者

### 税金って大切なんだね 江刈小で出前租税教室

江刈小学校（湯原尚子校長）の5・6年生11人は6月29日、役場の税担当職員を講師に、税金の勉強を行いました。

税に関するクイズや「税金のない社会」を紹介したビデオ、そして見本の1億円を手にして驚きに目を丸くしていました。授業を終えた下川原涼弥くん（6年）は「税がないと今のように楽しく過ごせなくなる。学校や小学生にも税が使われていることが分かった」と税への理解を深めました。



### 熟年パワー来年に充電 風雨で無念の大会中止

雨の降るあいにくの天候となった7月8日、町長寿スポーツ大会が総合運動公園で行われました。

開始時には降りしきる雨をもともせず、徒競走やボール送りなど4種目で健脚を競いましたがプログラムが進むにつれ次第に雨が強くなり、強風も吹きつけ無念ながら途中で中止となりました。参加者らは恨めしそうに空を見上げながら、「来年にパワーを充電させましょう」と、会場を後にしました。



### 高校生活に胸膨らませ 葛巻高校一日体験入学

葛巻高校（小野寺一校長）で7月2日、町内の中学生67人と久慈市立山形中学校5人が参加し、一日体験入学が開催されました。

授業見学をスタートに、生徒会執行部による学校紹介、部活動と一足早い葛巻生の一日を体験しました。

参加した落宰奈々絵さん（小屋瀬中3年）は、「バスケットがしたい。しっかり考えて高校を決めたいです」と、早くも高校生活に胸を膨らませました。



### 水面に広がる友の輪 水中運動で気分爽快

海の日7月20日、五日市小学校プールで水中運動教室が開催されました。

1回目（全4回）となったこの日は、開講式の後、水中ウォーキングや体操、音楽に合わせたアクアビクスなどで水の感触を楽しみました。

川下キミさん（五日市）は「友達に誘われて毎年参加しています。体も気分もスッキリ、ぜひ皆さんも」と、満面の笑みで答えました。

